

再帰代名詞

1. 再帰代名詞とは？

再帰代名詞とは、「～自身」を意味する語のことです。

単数＝～self	複数＝～selves
myself (私自身)	ourselves (私たち自身)
yourself (あなた自身)	yourselves (あなたたち自身)
himself (彼自身)	themselves (彼ら自身)
herself (彼女自身)	themselves (彼女ら自身)
itself (それ自身)	themselves (それら自身)

1人称と2人称は「所有格＋self, selves」、そして3人称は「目的格＋self, selves」で再帰代名詞ができあがります。

2. 再帰代名詞の用法

1 強調するために使う

通常は文末に置いて「～自身が」の意味で使われ、「誰が」という言葉を強めます。代名詞や名詞の直後に置かれる場合もあります。

例文：

I broke the window myself.

(私自身が窓を割ったのです。)

窓を割った犯人が自分であることを強調しています。

2 動詞の目的語として使う

これは「自分に～をする」場合に使われる表現です。主語と同じ人称の再帰代名詞を使います。

例文：

They said to themselves, "Take it easy."

(彼らは彼ら自身に「気楽にやろう」と言いました。)

I will give myself a new car as a reward.

(私はご褒美として自分自身に新車を買ってあげるつもりです。)

3 慣用表現として使う

再帰代名詞を含む慣用表現がいくつかあります。

○ by+～self

意味： 「ひとりで、ひとりでに」

例文：

He wanted to finish his homework by himself.
(彼はひとりで宿題を終わらせたかったのです。)

The car stopped by itself.
(その車はひとりでに止まりました。)

○ beside+～self

意味： 「われを忘れて」

例文：

They were beside themselves with joy.
(彼らはわれを忘れて喜んでいました。)

○ for+～self

意味： 「自分のために」

例文：

I studied very hard for myself.
(私は自分のために一生懸命勉強しました。)